



2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年10月27日

上場会社名 フジオーゼックス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7299 URL <https://www.oozx.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 辻本 敏
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役執行役員 (氏名) 藤川 伸二 (TEL) (0537)35-5873
 四半期報告書提出予定日 2022年11月9日 配当支払開始予定日 2022年12月5日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	11,153	—	610	—	825	—	582	—
2022年3月期第2四半期	11,594	48.1	1,118	—	1,213	—	813	—

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 1,079百万円(—%) 2022年3月期第2四半期 1,230百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	283.30	—
2022年3月期第2四半期	395.65	—

(注) 2022年3月期第2四半期連結累計期間は、在外連結子会社4社の決算日の変更等により、当該連結子会社について2021年1月1日から2021年9月30日までの9か月間を連結しておりますので、対前年同四半期増減率は記載しておりません。詳細は四半期決算短信(添付資料)2ページ「経営成績に関する説明」をご覧ください。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	35,765	28,307	77.9
2022年3月期	34,672	27,362	77.6

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 27,845百万円 2022年3月期 26,919百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	65.00	—	65.00	130.00
2023年3月期	—	65.00	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	65.00	130.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,500	—	1,300	—	1,400	—	900	—	438.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

(注) 2022年3月期は、在外連結子会社4社の決算日の変更等により、当該連結子会社について15か月間を連結しておりますので、対前期増減率は記載しておりません。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2023年3月期2Q	2,055,950株	2022年3月期	2,055,950株
② 期末自己株式数	2023年3月期2Q	2,085株	2022年3月期	2,065株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2023年3月期2Q	2,053,876株	2022年3月期2Q	2,053,931株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績の予想の前提となる条件等については四半期決算短信 (添付資料) 4 ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における国内外の経済は、ウクライナ情勢の長期化等による原材料価格、エネルギー価格上昇の継続、物価上昇を抑えるために各国がとった金融引き締め政策による景気後退懸念、急速に円安が進む為替相場等、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの属する自動車業界につきましては、依然として半導体をはじめとする部品調達不足が続いています。

このような市場環境の中、在外連結子会社が前年同期9か月連結から当期は6か月連結となったことを主因として、前年同期と比較して海外販売は23.9%の減少となりました（在外連結子会社4社におきましては、前年同期は、決算日の変更および連結決算日に仮決算を行う方法への変更により、2021年1月1日から2021年9月30日の9か月間の経営成績を連結していることから、在外連結子会社について2021年4月1日から2021年9月30日までの6か月間を連結した場合との比較では10.5%の販売増）。国内販売は、四輪車向けの減産は継続したものの建機、産機の好調に加え拡販によるシェアUPによって、前年同期と比較すると10.2%の増加となりました。国内外を合わせると3.8%の販売減となりました。（在外連結子会社について2021年4月1日から2021年9月30日までの6か月間を連結した場合との比較では10.3%の販売増）。

利益につきましても、引き続き固定費の徹底圧縮による原価改善活動など収支対策に取り組んでおりますが、売上減少、原材料費、エネルギーコストの増大により前年同期比利益減少となりました。

以上の結果、売上高は11,153百万円（前年同期比441百万円減）、営業利益は610百万円（前年同期比508百万円減）、経常利益は825百万円（前年同期比387百万円減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は582百万円（前年同期比231百万円減）となりました。

参考となりますが、在外連結子会社4社につきまして、前年同期（2022年3月期第2四半期）が2021年4月1日から2021年9月30日までの6か月間であった場合の連結経営成績は、売上高は10,111百万円、営業利益は745百万円、経常利益は847百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は547百万円であります。

2023年3月期第2四半期の連結経営成績（2022年4月1日～2022年9月30日）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益		1株当たり
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	四半期純利益 円 銭
2023年3月期第2四半期	11,153	△3.8	610	△45.4	825	△31.9	582	△28.4	283.30
2022年3月期第2四半期	11,594	48.1	1,118	—	1,213	—	813	—	395.65

(注) 2022年3月期第2四半期の連結経営成績は、在外連結子会社4社の決算日の変更等により、当該連結子会社について2021年1月1日から2021年9月30日までの9か月間を連結しております。

(参考) 2022年3月期第2四半期において在外連結子会社の第2四半期が6か月間（2021年4月1日～2021年9月30日）であった場合の連結経営成績

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益		1株当たり
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	四半期純利益 円 銭
2023年3月期第2四半期	11,153	10.3	610	△18.4	825	△2.6	582	6.4	283.30
2022年3月期第2四半期	10,111	29.2	745	—	847	—	547	—	266.51

なお、当社グループは、単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1,093百万円増加し35,765百万円となりました。総資産の増加の主な内訳は、受取手形及び売掛金509百万円、流動資産（その他）に含まれる関係会社預け金517百万円、現金及び預金264百万円であります。

受取手形及び売掛金は、主に国内顧客への販売が増加していることにより増加しております。流動資産（その他）に含まれる関係会社預け金は、資金運用を目的として関係会社へ預け入れしたことにより増加しております。現金及び預金は、売上代金の回収および円安の影響により増加しております。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ147百万円増加し7,458百万円となりました。負債の増加の主な内訳は、短期借入金464百万円であります。

短期借入金は、運転資金の借入および円安の影響により増加しております。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の非支配株主持分を含めた純資産は、前連結会計年度末に比べ946百万円増加し28,307百万円となりました。純資産の増加の主な内訳は、為替換算調整勘定472百万円であります。

為替換算調整勘定は、円安の影響により増加しております。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ781百万円増加し6,347百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は1,487百万円（前年同期は2,563百万円の獲得）となりました。収入の主な要因は、税金等調整前四半期純利益825百万円、非資金損益項目である減価償却費1,175百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は689百万円（前年同期は207百万円の使用）となりました。支出の主な要因は、有形固定資産の取得による支出663百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は166百万円（前年同期は1,589百万円の使用）となりました。支出の主な要因は、長期借入金の返済による支出201百万円、配当金の支払額134百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の業績予想につきましては、為替影響と材料サーチャージ改定幅の上昇により売上が上振れし、経常利益は為替差益により増加するため、2022年4月27日に公表した連結業績予想を以下のとおり修正いたします。

2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	22,000	1,300	1,300	900	438.19
今回発表予想(B)	22,500	1,300	1,400	900	438.20
増減額(B-A)	500	0	100	0	—
増減率(%)	2.3	0.0	7.7	0.0	—
(ご参考)前期実績 2022年3月期	22,269	1,571	1,784	985	479.69

(注) 上記の業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の様々な不確定要素により、実際の業績と異なる場合がありますのでご了承ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,546,134	5,809,911
受取手形及び売掛金	4,571,102	5,080,537
商品及び製品	2,284,894	1,943,506
仕掛品	1,382,969	1,352,566
原材料及び貯蔵品	1,420,943	1,432,321
その他	213,308	773,736
貸倒引当金	△7,000	△7,000
流動資産合計	15,412,350	16,385,577
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,338,275	4,379,058
機械装置及び運搬具(純額)	10,391,307	10,195,588
土地	3,246,434	3,295,821
その他(純額)	577,370	796,567
有形固定資産合計	18,553,385	18,667,034
無形固定資産		
その他	92,867	97,567
無形固定資産合計	92,867	97,567
投資その他の資産		
その他	634,801	636,147
貸倒引当金	△21,374	△21,344
投資その他の資産合計	613,427	614,803
固定資産合計	19,259,680	19,379,404
資産合計	34,672,029	35,764,981
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,163,750	2,073,027
短期借入金	2,591,330	3,054,935
1年内返済予定の長期借入金	296,506	220,000
未払法人税等	382,474	233,479
賞与引当金	78,497	119,301
役員賞与引当金	3,950	—
その他	1,035,027	1,123,053
流動負債合計	6,551,534	6,823,796
固定負債		
長期借入金	295,000	185,000
役員退職慰労引当金	5,572	6,409
退職給付に係る負債	143,837	167,957
その他	314,585	274,455
固定負債合計	758,993	633,821
負債合計	7,310,527	7,457,617

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,018,648	3,018,648
資本剰余金	2,758,706	2,758,706
利益剰余金	20,642,004	21,090,355
自己株式	△9,823	△9,883
株主資本合計	26,409,534	26,857,825
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	564,686	1,036,256
退職給付に係る調整累計額	△54,978	△48,621
その他の包括利益累計額合計	509,708	987,635
非支配株主持分	442,260	461,904
純資産合計	27,361,502	28,307,364
負債純資産合計	34,672,029	35,764,981

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)
売上高	11,593,701	11,152,889
売上原価	8,941,098	9,132,964
売上総利益	2,652,604	2,019,925
販売費及び一般管理費		
報酬及び給料手当	502,884	457,151
荷造運搬費	239,010	212,125
賞与引当金繰入額	14,376	13,483
退職給付費用	34,853	30,530
その他	743,846	696,647
販売費及び一般管理費合計	1,534,969	1,409,936
営業利益	1,117,635	609,989
営業外収益		
受取利息	10,423	15,972
受取配当金	388	300
受取賃貸料	11,783	9,902
受取補償金	41,680	—
雇用調整助成金	13,278	—
為替差益	38,843	209,695
その他	33,577	25,788
営業外収益合計	149,972	261,657
営業外費用		
支払利息	39,858	38,299
賃貸収入原価	727	727
固定資産除却損	7,166	7,005
その他	7,054	247
営業外費用合計	54,806	46,279
経常利益	1,212,800	825,367
税金等調整前四半期純利益	1,212,800	825,367
法人税、住民税及び事業税	267,850	195,237
法人税等調整額	131,627	33,737
法人税等合計	399,477	228,974
四半期純利益	813,323	596,393
非支配株主に帰属する四半期純利益	691	14,539
親会社株主に帰属する四半期純利益	812,632	581,854

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期純利益	813,323	596,393
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	408,132	476,680
退職給付に係る調整額	8,741	6,352
その他の包括利益合計	416,873	483,032
四半期包括利益	1,230,196	1,079,425
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,225,786	1,059,781
非支配株主に係る四半期包括利益	4,410	19,644

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,212,800	825,367
減価償却費	1,367,296	1,174,832
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△5,700	△30
賞与引当金の増減額 (△は減少)	6,026	40,035
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△2,844	△3,950
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	24,482	29,000
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△11,513	△20,493
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	825	838
受取利息及び受取配当金	△10,811	△16,272
支払利息	39,858	38,299
有形固定資産処分損益 (△は益)	3,373	6,450
雇用調整助成金	△13,278	—
受取補償金	△41,680	—
売上債権の増減額 (△は増加)	494,790	△405,392
棚卸資産の増減額 (△は増加)	241,323	522,745
仕入債務の増減額 (△は減少)	△741,060	△228,110
その他	144,396	△175,706
小計	2,708,285	1,787,612
利息及び配当金の受取額	9,564	18,625
利息の支払額	△40,532	△38,379
雇用調整助成金の受取額	75	—
補償金の受取額	41,680	—
法人税等の還付額	69,002	63,982
法人税等の支払額	△225,482	△345,091
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,562,591	1,486,748
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△200,801	△663,417
有形固定資産の売却による収入	3,838	1,103
無形固定資産の取得による支出	△5,562	△12,598
その他	△4,051	△14,116
投資活動によるキャッシュ・フロー	△206,576	△689,027
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△944,025	172,405
長期借入金の返済による支出	△504,875	△200,506
自己株式の取得による支出	—	△60
配当金の支払額	△133,506	△133,503
その他	△6,806	△4,557
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,589,212	△166,221
現金及び現金同等物に係る換算差額	81,686	149,198
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	848,489	780,698
現金及び現金同等物の期首残高	5,390,420	5,565,986
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,238,910	6,346,683

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

該当事項はありません。